A1サイズ 594×841

知る、考える、進めるために。
除染情報プラザ 福島県 環境省

福島再生 REPORT 1

2012年6月14日

毎週、福島の除染活動状況をお伝えします。

南相馬市

千年の伝統を途絶えさせてはいけない。「相馬野馬追」復活に向けた除染。

東北六大祭りのひとつとして紹介される相馬野馬追（そうまのまおい）は、相馬を初めとする旧相馬中村藩領（福島県浜通り北部）で行われる神事および祭り。千年以上の歴史を誇る国の重要無形民俗文化財。

昨年は、規模を大幅に縮小して行われた「相馬野馬追」。

今年は、２年ぶりに、例年通りの規模で開催されることになりました。福島県の夏祭りを代表する国指定の重要無形民俗文化財であり、千年以上続くこの伝統の祭りも昨年は、緊急時避難準備区域だった祭場地での神旗争奪戦や甲冑（かっちゅう）競馬を中止にするしかありませんでした。

「今年こそ通常開催を」と南相馬市が除染を発注。メーン会場となる南相馬市雲雀ケ原祭場地（原町区）の除染作業を５月中旬にスタート。

作業は、騎馬が走る延長約１キロの走路と争奪戦で神旗を獲得した騎馬武者が駆け上がる本陣山の「羊腸の坂」で、走路表面は深さ約５センチの砂を除去。走路や坂には、新しい砂を敷きました。観覧席などの草は開催までに刈り込む予定。県内はもとより全国から多くの観客が訪れる、相馬野馬追。今年は、いつも通りの規模で７月28日から30日に開催される予定です。